

出下(一)之若し其相了内ニ之ヲ提出セザルニ
ハ懲戒解雇スル旨ヲ 奉テ之ヲ各自ニ書函
スルヲ通知スルナリ

四 作業開始(二十七) 前日ノ六場有ニ對シテハ
強ク先職長ノ命ヲ經テ入門証(証書ノ使
用ノ事ト利明スル爲メ)之ノ使用方ヲ示ス
付之以此等其地ノ名ヲ入場セシメテ

則右先取ノ上級職工ノ周知セシムル爲メ市役
業行大阪支店、金庫、倉庫等、函西日報
等ノ各日利新中ノ二種先取ルナリ
前記各事ノ對明トシテ之ニ對職工協ハ二十号(西五月九
日)點鐘迄ノ期ヲ職長ト爲同クハ之ヲ決定セリ

昭和十一年六月廿四日

大阪鐵工所 筆 藤

大阪府 新 報

職工在籍 廿四日午前十時四十分 崔榮欽(已故)
二 同ノ主ナル職工長 長谷川新松、豊岡利志等
ヲ概ク約三五〇名(豊岡氏ノ之ニ對シテ是等合志總同盟
大阪聯合會ヨリ推選スル)及把頭士組海北
外若シ、専業鐵工組合御井新、専業主會等
務員之職長トシテ記 提議ヲ備付シ改訂可決
治ノ官署等書ヲ翻読シテ其等出外事務等ハ
後遺漢等ニ對シテ其等事務外為第一級海濱
設テ之ヲ午後八時迄爲ス